

2市4町を最大の枠組みとする市町村合併の 検討に関する富里市基本方針

本市では、市町村合併の検討にあたり、市民生活の利便性の向上や市の重要施策の推進、市内全域にわたる発展を基本とし、法定期限内の合併に向け努力することとしております。

そのような中で、平成15年9月5日成田市長から示された2市4町を最大の枠組みとする「市町村合併に関する基本的な考え方」等に対しまして、以下のとおり考えます。

市町村合併については、合併後のまちづくり、市民サービス等のあり方を具体的に市民に提示する必要があります。また、合併することを想定した場合、地域間の利便性の向上などを図るために施設整備等が必要であると考えられ、財政的な支援を考慮し、法定期限内の合併にむけ早急に法定協議会を設置し、検討すべきであります。

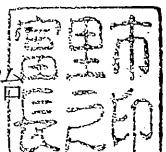
北総台地の中央に位置し、成田空港を有するこの地域は、日本の玄関口としてふさわしい都市を創ることが必要であり、地方分権の進展する中で、潜在力の豊かなこの地域で特例市を目指すことは大切であります。また、市民が親しみ未来の広がる「新市」をともに創り将来にわたって育てていくという観点から、新設合併を前提とした法定協議会の設置が適切であります。

以上、富里市の基本方針を提示いたしますが、今後とも、空港圏での広域合併につきましては、貴市と連絡を密にし、必要な協議をしていきたいと考えております。

平成16年1月8日

成田市長 小林 攻 様

富里市長 相 川 堅 治



市町村合併に関する2市4町首長会議次第

日 時：平成16年1月8日（木）
午後6時～
場 所：ホテル日航成田
別館1階 鶴の間

1. 開 会
2. 成田市長挨拶
3. 意見交換等
①関係市町の現況と今後の取り組みについて
②その他
4. 閉 会

参加者

市 町 名	首 長
成 田 市	小林 攻
富 里 市	相川 堅治
下 総 町	可瀬 力
大 栄 町	佐藤 末勝
多 古 町	土井 正司
芝 山 町	相川 勝重

2市4町首長会議確認事項

日時 平成16年1月8日 午後6時より

場所 ホテル日航成田

平成16年1月8日開催の2市4町首長会議の結果、次の事項について確認・合意点を見出しましたので、ご報告いたします。

- ①市町村合併は、自主的な判断であり最大限尊重し合う。
- ②現時点では、可能な範囲で合併に向けて取り組みを推進する。なお、取り組みを進めながらも必要が生じた場合は、合併協議の門戸を開ざすものではない。
- ③将来を展望した場合、国の三位一体改革による税源移譲等の制度が実現したとき、再度枠組みの検討もあり得る。
- ④関係市町は、成田空港及び空港周辺地域の発展のために良好な関係を維持し、さらに協力し合う。

市町村合併検討の状況（平成15年度）

時 期	内 容
平成15年 4月～5月	●市町村合併検討のため事務事業調査を実施
5月 15日	●酒々井町の住民発議による2市8町での合併協議会設置協議（富里市、成田市、酒々井町、下総町、神崎町、大栄町、栗源町、多古町、芝山町）に対し、先の11市町村による協議会が白紙となった経緯もあり、議会に付議しない旨を回答
5月 16日	●富里市の住民発議による2市6町での合併協議会設置協議（富里市、成田市、栄町、下総町、神崎町、大栄町、多古町、芝山町）は、多古町以外は議会に付議しない旨の回答であったため、手続き終了
5月 22日	●富里市議会議員全員による合併問題調査研究会を発足（第1回）
7月 9日	●第2回合併問題調査研究会を開催 県内の動向、近隣の状況、経過、アンケート結果について
9月 5日	●成田市が「市町村合併に関する基本的な考え方」を発表 富里市、成田市、下総町、大栄町、多古町、芝山町の2市4町を現時点での最大の枠組みとし、編入による協議を進めるとした
9月 9日～30日	●9月議会 合併についての考え方、枠組み、時期、スケジュール等について 一般質問有り
9月 10日	●第3回合併問題調査研究会を開催 新設合併と編入合併の比較、スケジュール、県内の動向、今後の法改正案について
9月 16日	●第4回合併問題調査研究会を開催 財政見通しについて
9月 16日	●序議を開催 合併するのであれば、新設が基本であることを決定 (以前の11市町村による枠組みの中でも新設と決定していた)
9月 19日	●富里市長と成田市長との話し合い 成田市の基本的な考え方に対して、新設合併が基本であることを主張 今後も市議会や市民の意向を集約しながら、決定する旨回答
9月 30日	● 合併特別委員会を設置（第1回）
10月 1日	● 考えてみませんか？市町村合併 Part 6 を作成
10月 8日	● 区長回覧 富里市の基本的な考え方、成田市の考え方について
10月 21日	● 第2回合併特別委員会を開催 合併に対する考え方、財政展望、タイムリミット、近隣市町村の動向について

時 期	内 容
10月23日	●市民懇談会開催を新聞折込
10月24日	● 庁議を開催 10月21日の特別委員会の内容を説明
10月28日 ～11月7日	●市民懇談会を開催 市町村合併検討状況の説明、まちづくりについての意見交換
11月1日	●広報紙に「考えてみませんか？市町村合併 Part 6」を掲載 また、市民懇談会の開催について掲載
11月7日	●第3回合併特別委員会を開催 市民懇談会の状況について説明
11月19日	●第4回合併特別委員会を開催 市民懇談会の状況説明 市長の考え方、各議員の考え方について
11月20日	●多古町長、芝山町長が成田市長と会談 多古町長は新設合併を要望、芝山町長は横芝町を加えることを要望
11月28日	●市長、助役、企画課長が成田市を訪問し、成田市長と会談 合併方式について、議会はまだ最終結論が出ていないが府議では新設と決定しているので、市執行部としての意思を伝えた 今後も成田市長と連絡を取り合い、協議を進めていくことになった
12月2日	●多古町で合併を考える集い
12月3日	●大栄町が成田市案による合併に異存がない旨、文書で回答した
12月3日 ～12月18日	●12月議会 対等合併について、2市4町の枠組みについて、法定期限内合併について、市単独の場合について、行政改革について、成田市以外の枠組みについて一般質問有り
12月4日	●下総町長が成田市案に同意 空港圏自治体合併を推進、新設が望ましいが方式にはこだわらない旨、成田市に回答
12月5日	● 成田市の市民アンケートの中間報告が公表された 成田市長は結果を受けて編入方式は変えられないことを強調 編入方式 63%、新設方式 8%、成田市単独・消極論 46%、2市4町 22%
12月7日	● 成田市との編入合併に反対する署名が提出された（七栄連合区より481名分）
12月8日	● 酒々井町の議員が富里市との合併問題協議会準備会の設置を求め、酒々井町議員への呼びかけを文書で行った

時 期	内 容
12月 11日	● 富里の合併を考える会より市町村合併についてのお願いが提出された 市民が判断できる情報を提供するため、法定協議会の立ち上げを要望
12月 15日	● 成田市議会で、編入合併を決定 富里市長に成田市長から、成田市は議会も編入を前提とする合併方式で決定したので富里市としての結論を出してほしい旨連絡があった
12月 16日	● 多古町が、市町村合併にかかる基本的な考え方を成田市長へ提出 2市4町の枠組みを基本として、合併の方式については協議会の中で検討する旨回答 → 成田市長から富里市、芝山町が入らない協議会となつても加入するかと聞かれ、態度を保留した
12月 17日	● 芝山町は16日の議会で成田市との合併は、新設合併を基本とすることを改めて確認した
12月 18日	● 第5回合併特別委員会を開催 成田市に対して正式に回答をすべきであり、市長が文書（案）を提示したが、市議会では案に対して同意するかどうかについて会派等で打ち合わせを行った後、再度特別委員会を開催し、決定することとした
12月 19日	● 富里市長が成田市長を訪問 富里市議会の状況、議会の決定はないが、新設が適切であると考えていること、また、1月5日に特別委員会を開催することを伝えた
12月 19日	● 成田市議会議長、副議長が来庁し、森田議長、中野副議長、佐藤合併特別委員会委員長と会談 ・成田市議会では2市4町の枠組みと編入という条件については概ね了解しているとの話（会派ごとに意見を集約したとのことで、議会での決定ではないとのこと） ・成田市議会から成田市長に対し、2市4町の首長を集めた会議をもう一度提案すること
12月 22日	● 成田市議会で全員協議会を開催
12月 26日	● 2市4町首長会議の開催通知受領（1月8日18:00～）
1月 5日	● 第6回合併特別委員会を開催 成田市の示した2市4町の編入合併について、賛成者5名という結果
1月 7日	● 区長に市民説明会開催通知を発送 参加依頼、参加者とりまとめ依頼
1月 8日	● 庁議を開催 市議会の決定を受けて、『2市4町を最大の枠組みとする市町村合併の検討に関する富里市基本方針』を決定し、新設合併を強く要望することを最終的に確認した。

時 期	内 容
1月 8日	● 2市4町首長会議（ホテル日航成田）
1月 12日	● 市民説明会の開催を新聞折込
1月 13日～15日	<ul style="list-style-type: none"> ● 市町村合併に関する市民説明会を開催 <ul style="list-style-type: none"> 13日 北部コミュニティセンター 14日 中部ふれあいセンター 15日 両国共同利用施設